

幽門側胃切除(ロボット支援下含む)を受けられる( )さんへ

入院時に持参してください。

説明日( / / )

説明者氏名( / / )

STA6200010

月日(日時)	/ /	/ /	/ /	/ / /	/ / /	/ / /	/ / /
経過(病日等)	入院日	手術前日	手術当日朝	手術直後~集中治療室(SICU)	術後1~3日目	術後4~7日目	術後8~10日目
達成目標	◇手術前の検査、処置の必要性が理解できる ◇精神的・身体的に手術に臨む準備ができる			◇血圧・脈拍が安定している ◇呼吸が安定している ◇痛みがコントロールできる(10点中3点以下) ◇深部静脈血栓が起きない	◇ドレーンの性状に異常がない ◇分割食の必要性が理解できる ◇離床が拡大できる		【退院基準】 ◇退院後の食事について理解できる ◇退院について不安がない ◇日常生活の注意点について理解できる
治療・薬剤(点滴・内服)	手術2日前にお臍に詰め物をします	お臍をきれいにします 21時に下剤を飲みます	手術前に鼻から胃に管を入れます(腹腔鏡手術の方のみ) 麻酔科医の指示で起床時に薬を内服する場合があります 6時に浣腸します	抜きます(術後1日目以降、医師診察後) 点滴を24時間行います 創部の消毒とガーゼ交換をします	手術前からの内服薬は医師の指示で再開します	昼間だけ点滴します	
処置		手術時に履く、弾性ストッキング(深部静脈血栓症予防)のサイズを測定します	弾性ストッキングを履きます 手術用の寝巻に着替えます	酸素マスクをします(呼吸状態が安定したら除去します) 背中に痛みどめの管が入っています 腹部にチューブが挿入してあります 胸のレントゲン・血液検査があります	除去します		お腹のチューブを抜きます
検査	体組成測定があります(総合診療棟1階の栄養室であります)						定期的に腹部のレントゲン血液検査があります
活動・安静度	病院内自由です			手術当日はベッド上で安静です	安静の制限はありません		
安全	運動靴の使用をお願いします ナースコール・ベッド柵を設置します				歩き始めはふらつきます。注意してください		
食事	常食を食べます	夕食まで食べられます(夕食は重湯です) 21時以降は絶飲食です	水分も食事もとることができます	手術後1日目以降、医師の診察後に水分をとることができます	流動食から開始し、徐々に形態を上げていきます。(1日6回食事がきます)		
清潔	入浴やシャワーができます	シャワーに必ず入ってください	洗面・歯磨きをして下さい 男性の方は髭剃りもして下さい	手術後1日目以降、身体拭きを行います			医師確認後にシャワー浴が可能になります
排泄				尿の管が入ってきます 便意をもよおした時は、ベッド上で便器かオムツを使用します		尿の管を抜きます	
患者様及びご家族への説明生活指導リハビリ栄養指導服薬指導	病棟の案内をします 手術までの流れについて説明します 呼吸訓練を行います ★腹式呼吸・口すぼめ呼吸 ★咳・痰出しの練習 禁煙はできていますか? 薬剤師による薬の確認がありますので持参して下さい	手術に必要な物品がそろっているか確認をしますので、1つの袋にまとめてください(看護師が預かります)全ての物にフルネームで名前を記入して下さい。 麻酔科医の診察があります(月曜日が手術の方は金曜日か当日に診察があります) 手術室看護師の訪問があります	入れ歯・時計・指輪・湿布・眼鏡・コンタクトレンズ・かつらなど手術室に行く前に必ずはずして下さい(貴重品は必ずご家族に預けてください) 【SICU入室期間の荷物について】入院時に持ってこられた荷物は一旦預かるので(貴重品以外)手術当日朝までにまとめておいて下さい。 家族控え室で待機して下さい 離れる際は必ず病棟まで連絡をお願いします	ご家族の方は、家族控室で待機して下さい。手術終了後に医師から説明があります 手術後、総合診療棟7階の集中治療室へ移動します 痛みがある場合は痛み止めを使用したり、体位調整を行います 主治医からの説明があります	翌日に病棟へ戻ります(術後の状況で変更があります) 退院前までに栄養士からの栄養指導を受けます(家族の人と一緒に参加してください) 合併症予防のため痛み止めを使用しながら散歩の時間を増やしていきましょう 深部静脈血栓症予防のため、足の運動を行きましょう。		看護師から退院後の生活について説明があります(日常生活の注意点など) 次回の外来受診日について、医師より説明がありますので必ずご確認ください。 薬剤師より退院処方の説明があります 転院または退院です
退院後の生活の不安や支援の必要性があるときは担当のソーシャルワーカー( )がお話を伺い、必要時転院・退院まで介入を行っていきます							

注1: 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2: 入院期間については現時点で予想される期間です。